

平成30年度

# 若手教員〔3年次〕

## 研修講座

### (特別支援学校)

◆ 平成31年1月22日(火)

本研修講座は、若手教員研修の集大成として、採用されて3年目の特別支援学校教諭を対象に、2日間の日程で行われました。

3年次の授業研究のテーマは「評価」でした。児童生徒一人一人の学びや発達を、客観性を保ちながらどのような方法で見取るのか、そして評価をどのように授業改善につなげていくのかを意識しながら研修をしてきました。

13の分散会に分かれ、自立活動や各教科等を合わせた指導において、「評価」をテーマに1年間取り組んだ授業研究の成果を発表しました。また、研究協議では評価方法に関することや授業の展開、教材・教具の作成の仕方など様々な質問があがり、活発な意見交換が行われました。

閉講式では、受講生代表者より「子どもはいつもまっすぐに学ぼうとする姿勢をもっている。私はこの3年間を通して、そんな子どもたちと共に学び続ける教師になりたい」と熱い思いが述べられました。

今後も学び続ける教師であることを期待しています。



研究協議では、パワーポイント資料を用いながら、授業研究の成果を発表しました。画像や映像を取り入れて分かりやすく、相手に伝わりやすいプレゼンテーションを工夫していました。



閉講式では、県立土浦特別支援学校の宇津野 沙織教諭と県立下妻特別支援学校の中村 杏平教諭の2人が、全体を代表し研修を終えた感想を発表しました。